

政策文化総合研究所 公開研究会等の記録

<2020年度>

公開研究会	
日時	2021年3月20日(土)13:30~16:30
開催形式	オンライン会議システム(Webex)
主催	「近現代ユーラシアにおける『文化遺産』の位置づけと社会・文化変容」プロジェクト・チーム (主査:新免 康 研究員)
テーマ	1.「中国シルクロードにおける文化遺産と1980年代以後の文化状況」 2.「カンボジア・アンコール遺跡の文化遺産化の歴史と地域社会」
報告者	1.新免 康 研究員(中央大学文学部教授) 2.丸井 雅子 氏(上智大学総合グローバル学部教授)

公開研究会	
日時	2021年2月23日(火)15:00~17:00
開催形式	オンライン会議システム(Zoom)
主催	「東アジアにおける文学と社会課題」プロジェクト・チーム(主査:廣岡 守穂 研究員)
テーマ	「著作活動は社会課題の解決に役立つか？」
報告者	辻 英之 氏(NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター代表理事・立教大学講師) 川崎 あや 氏(NPO法人まちづくり情報センターかながわ理事) 西出 勇志 氏(共同通信社編集委員兼論説委員) 齋藤 晴子 氏(NPO法人グリーンウッド総務チーム・泰阜村教育委員)
司会	廣岡 守穂 研究員(中央大学法学部教授)

公開研究会	
日時	2020年12月6日(日)14:00~16:00
開催形式	オンライン会議システム(Webex)
主催	「東アジアにおける文学と社会課題」プロジェクト・チーム(主査:廣岡 守穂 研究員)
協力	世田谷区立平和資料館
テーマ	「子どもたちとともに未来の平和を考える」
報告者	◇第1部 14:00~14:40 ワークショップ:お互いのことをよく知ろう ファシリテーター:高崎 恵 氏(ワークショップデザイナー) ◇第2部 14:40~16:00 ディスカッションテーマ「平和の課題を多くの人びとが共有するための有効な手法はなにか」 【ディスカッサント】 高崎 恵 氏(ワークショップデザイナー) 暉峻 僚三 氏(川崎市平和館専門調査員・中央大学法学部兼任講師) 萩原 建次郎 氏(駒澤大学総合教育研究部教授) 宮尾 節子 氏(詩人)
司会	廣岡 守穂 研究員(中央大学法学部教授)

公開研究会	
日時	2020年12月5日(土)15:00~17:00
開催形式	オンライン会議システム(Webex)
主催	「東アジアにおける文学と社会課題」プロジェクト・チーム(主査:廣岡 守穂 研究員)
テーマ	「社会課題を伝える有効な方法はなにか?」
報告者	暉峻 僚三 氏(川崎市平和館専門調査員・中央大学法学部兼任講師) 吉原 廣 氏(NPO法人市川市民文化ネットワーク代表理事) 茨木 大光 氏(シンガーソングライター) 李 欣欣 氏(詩人・翻訳者・中国電影文学会員) 劉 銀炅 客員研究員(国士館大学講師) 水野 隆志 氏(作家・脚本家)
司会	廣岡 守穂 研究員(中央大学法学部教授)

公開研究会	
日時	2020年11月27日(金)18:30~20:00
開催形式	オンライン会議システム(Zoom)
主催	「東アジアにおける企業戦略と制度的環境—新制度派経済学と非市場戦略の視点から—」 プロジェクト・チーム(主査:丹沢 安治 研究員)
共催	国際戦略経営研究学会、戦略経営・実践研究部会
テーマ	「情報化マグニチュード: 荒れ狂う構造転換の仕組みと方向性—アジアも俯瞰しつつ」
報告者	加賀美 圭一 氏(元三井物産ICT事業本部シニアアドバイザー)

公開シンポジウム	
日時	2020年11月14日(土)13:00~17:00
開催形式	オンライン会議システム(Webex)
主催	中央大学大学院文学研究科
共催	「地域社会の持続と歴史的資源の保存・活用」プロジェクト・チーム(主査:宮間 純一 研究員)
テーマ	共通テーマ:「多摩地域の変容と地域資料の保存・活用—地域持続のために—」 1.「地域資料の可能性は無限大—デジタルアーカイブで地域活性—」 2.「地域資料としての埋蔵文化財」 3.「自治体史編纂と地域資料の保存・活用」
報告者	【主旨説明】 宮間 純一 研究員(中央大学文学部准教授) 【シンポジスト】 1.宮坂 勝利 氏(瑞穂町企画部企画課長・前瑞穂町図書館長) 2.合田 恵美子 氏(東京都埋蔵文化財センター副主任調査研究員) 3.鈴木 直樹 氏(日本学術振興会特別研究員PD) 【コメンテーター】 小山 憲司 氏(中央大学文学部教授) 小林 謙一 研究員(中央大学文学部教授)

公開研究会	
日時	2020年9月3日(木)18:30~20:00
開催形式	オンライン会議システム(Zoom)
主催	「東アジアにおける企業戦略と制度的環境—新制度派経済学と非市場戦略の視点から—」 プロジェクト・チーム(主査:丹沢 安治 研究員)
共催	国際戦略経営研究学会、戦略経営・実践研究部会
テーマ	「コロナ後のASEANのビジネス環境と日系企業動向—デジタル変革の動きも踏まえて」
報告者	小島 英太郎 氏(日本貿易振興機構(ジェトロ)海外調査部アジア大洋州課長)

公開研究会	
日時	2020年5月27日(水)18:30~20:00
開催形式	オンライン会議システム(Zoom)
主催	「東アジアにおける企業戦略と制度的環境—新制度派経済学と非市場戦略の視点から—」 プロジェクト・チーム(主査:丹沢 安治 研究員)
共催	国際戦略経営研究学会、戦略経営・実践研究部会
テーマ	共通テーマ:「ミャンマーの現在—キャッシュレスビジネスの進展にかんする調査報告」 1.「ミャンマーの国民性と最近の情勢」 2.「ミャンマーにおけるキャッシュレスビジネスの進展—第2のリープフロッグ現地報告—」 3.「キャッシュレス/デジタル社会の意味するところ—ヤンゴン(ミャンマー)の事例から—」
報告者	1.倭 昌輝 氏(元住友商事ヤンゴン事務所勤務・ミャンマー経済投資センター参与) 2.丹沢 安治 研究員(中央大学戦略経営研究科教授) 3.三浦 俊彦 研究員(中央大学商学部教授)
司会	丹沢 安治 研究員(中央大学戦略経営研究科教授) 歌代 豊 氏(明治大学経営学部教授) 野間口 隆郎 研究員(中央大学国際経営学部教授)